令和８年１１月

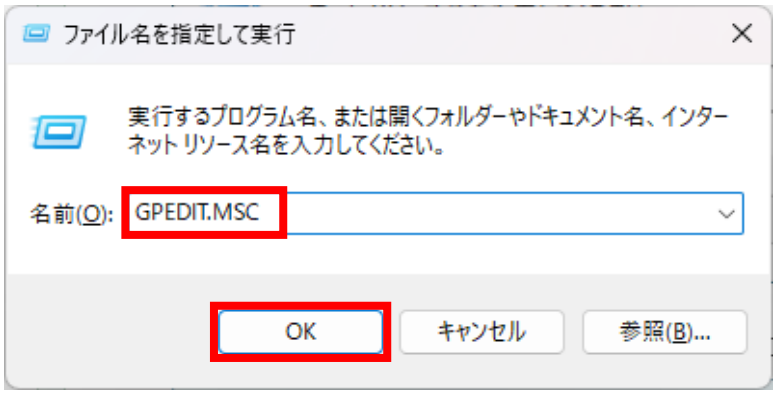
ＴＫＣシステム開発研究所

SQL Server のインストールに必要な「ユーザー権利」の変更手順書（スタンドアロン環境）

次の手順に沿って、[ユーザー権利の割り当て]を変更します。

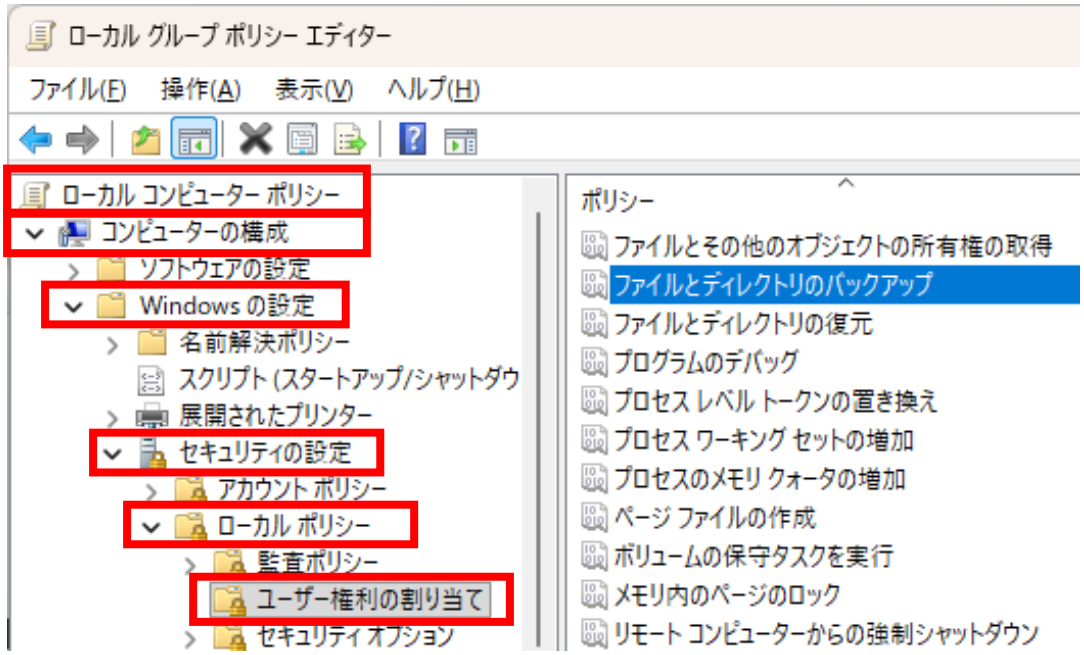
１．［Windows ロゴ］キーを押しながら［R］キーを押して［ファイル名を指定して実行］ダイアログを表示します。

２．[名前(O)]欄に GPEDIT.MSC と入力して[OK]ボタンをクリックします。

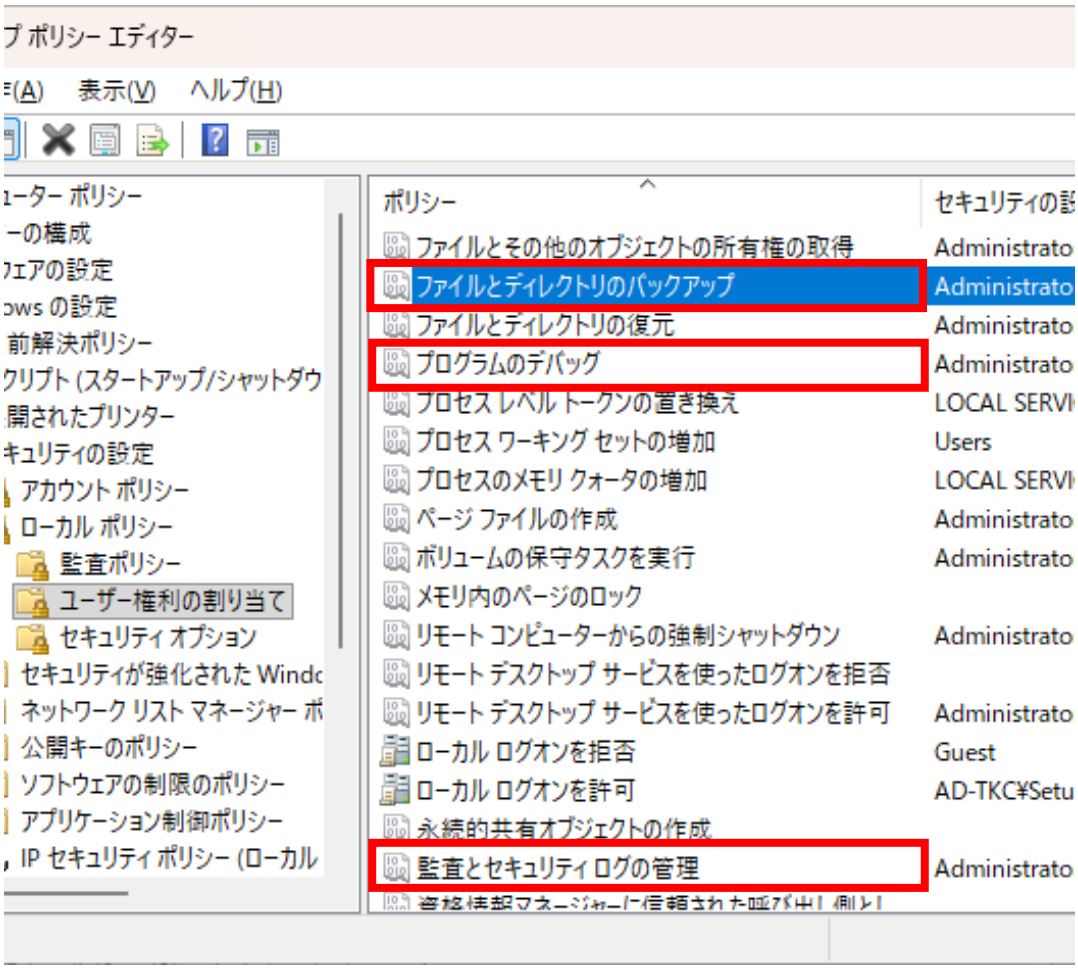


※メッセージ「ユーザアカウント制御　このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？」が表示されたら[はい]を選択します。

３．「ローカル グループ ポリシー エディター」が表示されますので、画面左側の階層構造を次のように展開し、 [ユーザー権利の割り当て]をクリックします。

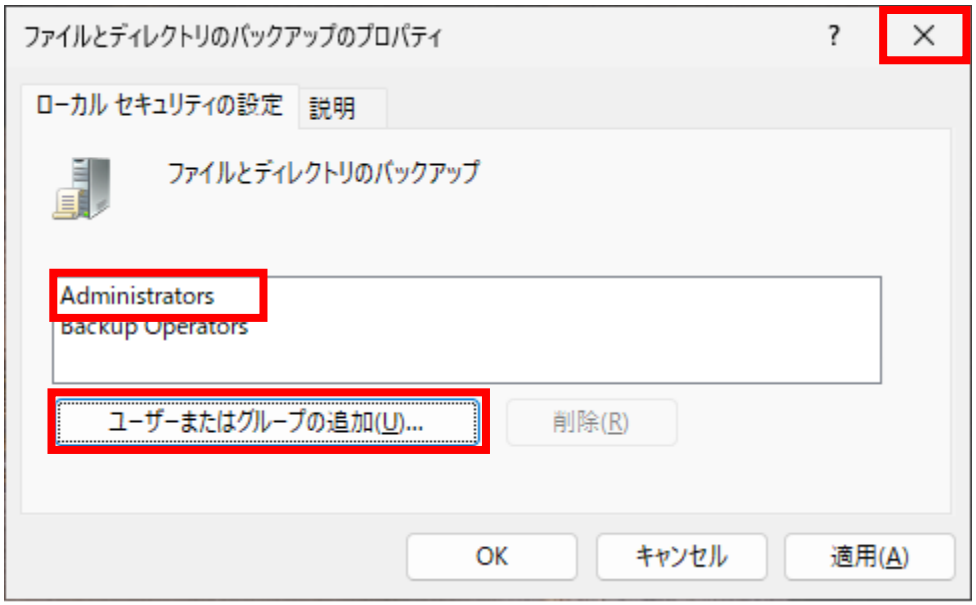


４．画面右側に表示された項目のうち「ファイルとディレクトリのバックアップ」「プログラムのデバッグ」「監査とセキュリティログの管理」のそれぞれについて、以下の手順にて Administrators グループが割り当てられているかどうかを確認し、割り当てられていない場合には権限を追加します。

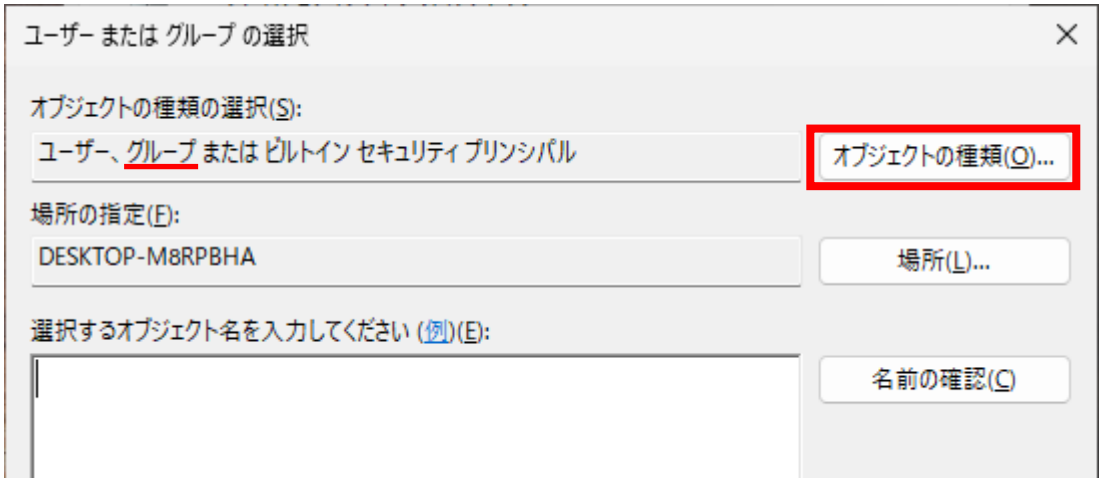


※以下の手順では、「ファイルとディレクトリのバックアップ」の画面を例示します。

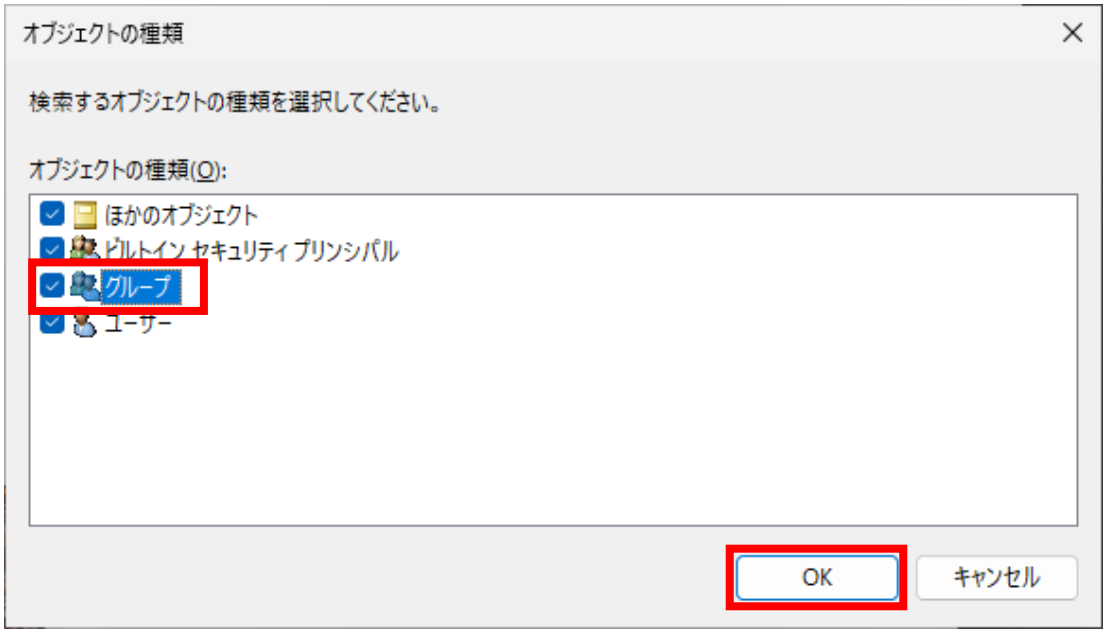
(1) 項目名をダブルクリックしてプロパティ画面を表示します。
プロパティ画面に[Administrators]が表示されている場合は、右上の[×]ボタンをクリックしてプロパティ画面を終了し、(2)～(5)の手順は省略してください。表示されていない場合は、[ユーザーまたはグループの追加(U)...]ボタンをクリックして「ユーザーまたは グループの選択」画面を開き、(2)に進みます。



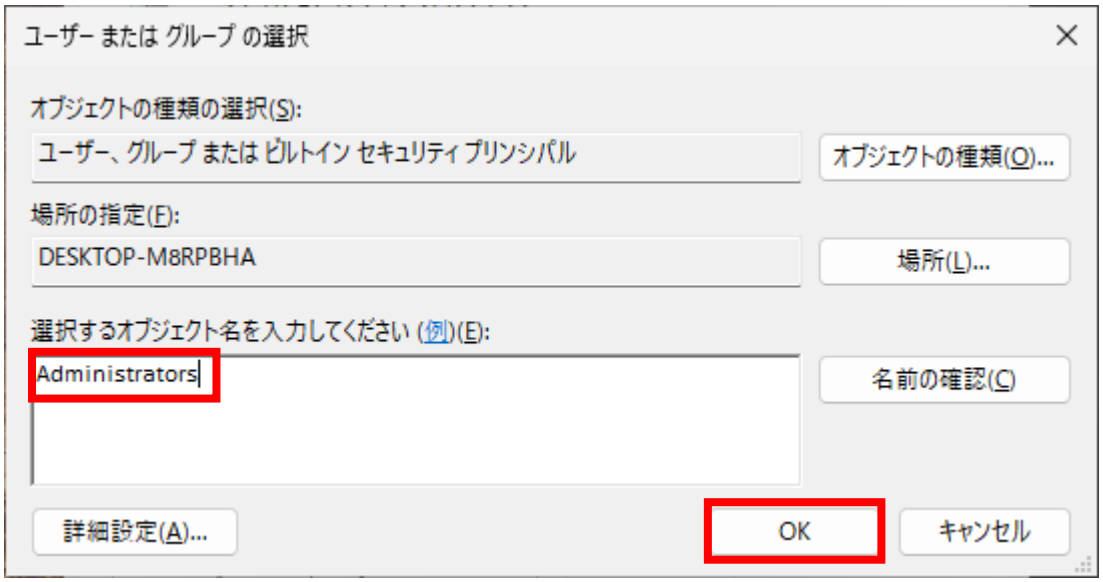
(2) [オブジェクトの種類の選択(S)]欄に「グループ」が表示されている場合は(4)に進みます。表示されていない場合は、「オブジェクトの種類(O)...」をクリックして「オブジェクトの種類」画面を開き、(3)に進みます。



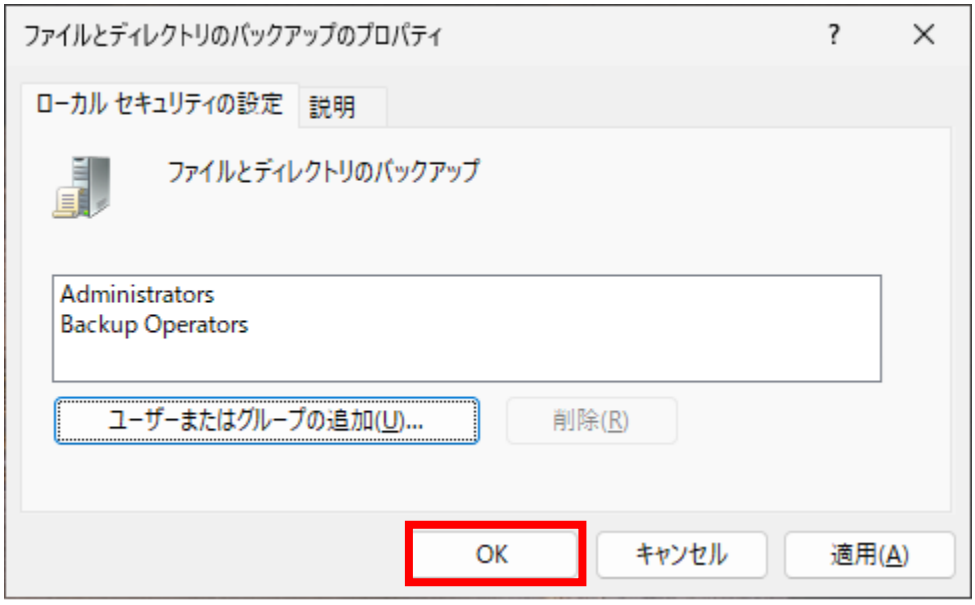
(3) 「オブジェクトの種類(O)」欄の「グループ」にチェックを付け、[OK]ボタンをクリックします。



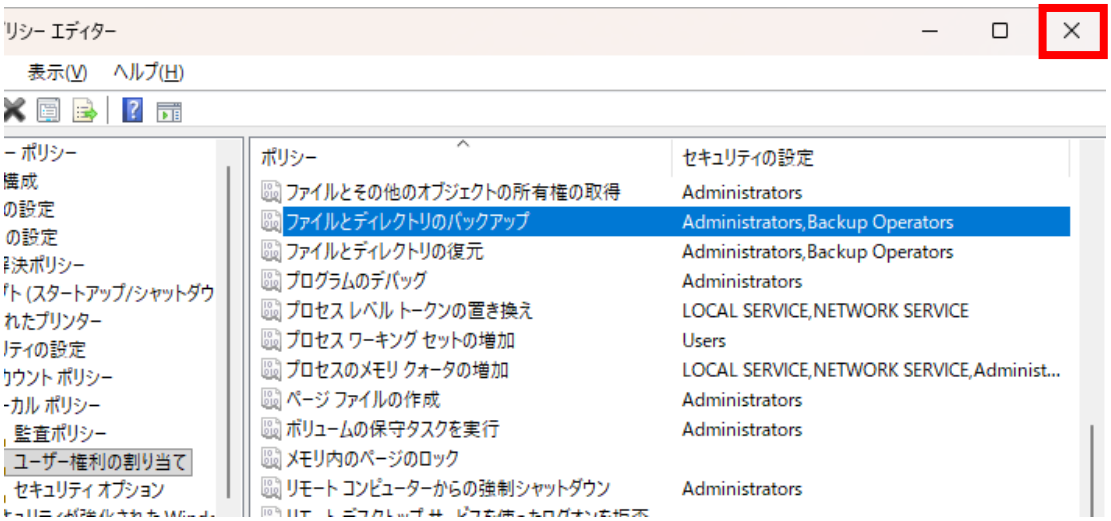
(4) 「選択するオブジェクト名を入力してください(E)」欄に Administrators を入力し、[OK]ボタンをクリックします。



(5) プロパティ画面の[OK]ボタンをクリックし、プロパティ画面を閉じます。



５．上記４．(1)～(5)の手順を、「ファイルとディレクトリのバックアップ」「プログラムのデバッグ」「監査とセキュリティログの管理」のすべてで実行後、右上の[×]ボタンをクリックして「ローカル グループ ポリシー エディター」を終了します。



６． ＰＣを再起動後、ＴＫＣシステムの登録・更新を行います。

以上